

東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra



東京フィルの

午後の コンサート

Afternoon Concerts

〈夏のパリへ〉

第34回 平日の午後のコンサート

2024年7月4日(木)14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

第22回 渋谷の午後のコンサート

2024年7月7日(日)14:00開演
Bunkamuraオーチャードホール



chie 14.



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
歴史を紡ぎ未来へと奏でるオーケストラの調べを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・サプライヤー

SONY

Rakuten Mobile

マルハン

LOTTE

JP BANK ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第31回 平日の午後のコンサート

2024.7.4(木) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

Thu. July 4, 2024, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

第22回 渋谷の午後のコンサート

2024.7.7(日) 14:00開演 Bunkamura オーチャードホール

Sun. July 7, 2024, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

〈夏のパリへ〉 〈To Paris in Summer〉

指揮とピアノとお話 三ツ橋敬子 Keiko Mitsuhashi, conductor, piano & speaker

語り 大山太輔* Daisuke Oyama, narrator & storyteller

コンサートマスター 依田真宣 Masanobu Yoda, concertmaster

今井光也：オリンピック東京大会ファンファーレ (約30秒)

Mitsuya Imai: Fanfare for the 1964 Olympic Games Tokyo (ca. 30 sec)

古関裕而：オリンピック・マーチ (約5分)

Yuji Koseki: Olympic March (ca. 5 min)

ブリテン：青少年のための管弦楽入門* (約17分)

Britten: The Young Person's Guide to the Orchestra (ca. 17 min)

プーランク(ジャン・フランセ編)：『子象のババールの物語』* (約27分)

Poulenc=Françaix: L'histoire de Babar, le petit éléphant (The story of Babar, the little elephant) (ca. 27 min)

— 休憩 intermission —

久石 譲：映画『菊次郎の夏』より「Summer」(約7分)

Joe Hisaishi: Summer from "Kikujiro" (ca. 7 min)

久石 譲：映画『ハウルの動く城』より「人生のメリーゴーランド」(約4分)

Joe Hisaishi: Merry-Go-Round of Life from "Howl's Moving Castle" (ca. 4 min)

モーツァルト：交響曲第31番『パリ』(約20分)

Mozart: Symphony No. 31 "Paris" (ca. 20 min)

第1楽章 アレグロ・アッサイ／第2楽章 アンダンテ／第3楽章 アレグロ

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

協力：Bunkamura (7/7) / In Association with Bunkamura (July 7)

◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために ♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始直前の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中の入場は、固くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございますのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

♪ All seats are reserved. Late admittance will be refused during the live performance. If you enter or reenter just before the concert or between movements, we may escort you to a seat different from the one to which you were originally assigned. ♪ Exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed. ♪ Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance. ♪ Please cherish the "afterglow" at the end of each piece for a moment before your applause.

出演者プロフィール

指揮とピアノとお話 三ツ橋敬子

Keiko Mitsuhashi, conductor, piano & speaker

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、G.ジェルメッティ、E.アツツェル、H=M.シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。第10回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。併せて聴衆賞、ペドロッチ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールで女性初の受賞者として準優勝。第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2011年小澤征爾音楽塾中国公演では小澤征爾氏の代役で指揮、ピーター・ゼルキン氏と共演した。2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。一級小型船舶操縦士。



©Earl Ross

語り 大山大輔

Daisuke Oyama, narrator & storyteller

東京藝術大学首席卒業。同大学院修了。“井上道義×野田秀樹”による『フィガロの結婚』フィガ郎や、佐渡裕指揮『メリー・ウィドウ』のダニロ、手塚治虫原作・宮川彬良作曲 歌劇『ブラック・ジャック』タイトルロール、など独自性の強い作品での主役として圧倒的な存在感を示している。また役者として演劇作品への出演や、劇団四季ミュージカル『オペラ座の怪人』ではタイトルロールとして客演するなど幅広く活躍。洗足学園音楽大学ミュージカル・声楽コース講師、カクシンハン・スタジオ(演劇研修所)講師。



プログラム・ノート

解説=飯尾洋一

夏とパリにまつわる名曲で楽しむコンサート

今年は4年に1度のオリンピック・イヤー。7月26日から8月11日にかけて、パリ・オリンピックが開催されます。1924年の第8回大会以来、ちょうど100年ぶりにパリでオリンピックが開催されるとあって、この夏は一段とパリへの注目が高まりそうです。

本日は夏とパリにまつわる名曲を中心としたプログラムが組まれました。まずは、1964年の東京オリンピックにタイムスリップ。続くブリテンの「青少年のための管弦楽入門」とプーランクの『子象のババールの物語』では、大山大輔による語りが入ります。ともに子どもに向けて書かれているようでいて、実は大人になってからも楽しめるのが、この両作品。久石譲の映画音楽2曲では、指揮の三ツ橋敬子がピアノを披露します。

モーツァルトはウィーンで活躍した作曲家ですが、パリを旅して大きな刺激を受けています。旅先のパリで生まれた交響曲第31番『パリ』が、華やかな都市の活気を伝えてくれることでしょう。



オリンピック・イヤーの夏休み気分を盛り上げる音楽を三ツ橋敬子の語りとともにお楽しみください。

東京オリンピックを華やかに彩った名曲から

オリンピックを華やかに彩るのがファンファーレ。
1964年(昭和39年)の東京オリンピックでは、**今井光也**(1922-2014)作曲の「**オリンピック東京大会ファンファーレ(東京オリンピック・ファンファーレ)**」が開会式や表彰式で用いられました。



作曲者は当時、メーカーに勤務する会社員で、長野県のアマチュア・オーケストラ、諏訪交響楽団の指揮者を務めていました。現代の感覚からすると意外なことです。大会のファンファーレは一般公募で募られました。集まった応募作品は400曲以上。「作品のほとんどは西洋調のメロディだったが、今井氏の作品には東京大会にふさわしい日本的ムードがある」と評されて、この曲の採用が決まりました。

1964年の東京オリンピックからは、ファンファーレのみならず、さまざまな音楽が生まれました。そのなかでもっともよく知られているのは、開会式の入場行進曲として使用された**古関裕而**(1909-1989)の「**オリンピック・マーチ**」でしょう。よく「オリンピック東京大会ファンファーレ」とセットで演奏されています。2021年の東京オリンピック閉会式にもふたたびこの曲が使われて話題を呼びました。



古関裕而は「栄冠は君に輝く」「六甲おろし(阪神タイガースの歌)」「高原列車は行く」「長崎の鐘」「紺碧の空」「モスラの歌」など、数々の名曲で知られる作曲家です。2020年のNHK連続テレビ小説『エール』では主人公のモデルとなりました。

曲の終結部には「君が代」の一部が巧みに織り込まれています。

音楽を楽しみながら学ぶオーケストラ入門

ベンジャミン・ブリテン(1913-1976)は、20世紀イギリスにおける最大の作曲家。オペラや管弦楽曲、室内楽曲などさまざまな分野に傑作を残しています。ブリテンは1946年にイギリス教育省の



依頼により、音楽教育映画のために「**青少年のための管弦楽入門**」を作曲しました。オーケストラはどんな楽器で構成され、それぞれの楽器はどんな音がするのか。これをナレーション入りの音楽によって知ってもらおうというのが、この曲の役割です。学校の音楽の授業でこの曲を聴いたことのある方も多いのではないのでしょうか。

冒頭、オーケストラ全体で奏でられるのは、古い時代のイギリスの作曲家パーセルが書いた荘重なテーマ。続いて、このテーマが木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器に引き継がれ、もう一度、オーケストラ全体で演奏されます。その後、さまざまな楽器が順番に登場し、この主題を変奏します。

ひとしきり変奏が終わると、フーガが軽快に始まります。フーガとは複数のパート間でテーマを模倣する作曲技法のこと。やがて、これに荘重なパーセルの主題が重なり合って、雄大なフィナーレを築きます。

実用的なオーケストラガイドであると同時に、純粋に音楽として鑑賞可能な芸術作品になっているところに、ブリテンの非凡さがよくあらわれています。

絵本の世界へ誘う表情豊かな音楽

フランスの作曲家**フランシス・プーランク** (1899-1963) といとこの幼い子どもたちとの交流から生まれたのが、『**子象のババールの物語**』。「子象のババール」とは絵本作家のジャン・ド・ブリュノフによる絵本のタイトルです。

第二次世界大戦中の1940年、フランスがドイツに降伏すると、従軍中だったプーランクは兵役を解かれ、いとこたち一家の疎開先ブリーヴ＝ラ＝ガイヤルドに滞在します。いとこの幼い子どもたちのお気に入りの絵本は「子象のババール」。プーランクはこの絵本に曲を付けました。作曲はいったん中断されましたが、1945年にプーランクは語りとピアノのための作品として『子象のババールの物語』を書きあげます。初演は1946年、フランス国营放送のラジオ番組にて。その後、作曲者の推薦により、同じくフランスの作曲家ジャン・フランセがオーケストラ用の編曲を担当しました。



『ぞうのババール』
ジャン・ド・ブリュノフ 絵・作
矢川澄子 訳／出版社：評論社



題材となった絵本は日本でも出版されていますので、ご覧になったことのある方も多いことでしょう。森で暮らす子象のババールがお母さんといっしょに森を散歩していると、猟師があらわれ、お母さんを撃ち殺してしまいます。ババールは逃げ出して、人間たちの町にたどりつきます。そこで出会ったお金持ちのおばあさんが、ババールになんでも買い与えてくれました。でも、ババールはホームシックにかかってしまいます。やがて、いとこたちがババールを見つけ出し、ともに森へ帰ることに。森に帰ったババールは新しい王様に選ばれます……。

音楽はときに楽しく、ときにエレガント。表情豊かで精彩に富み、絵本の世界をほうふつとさせてくれます。本公演では矢川澄子の訳による日本語版でお届けします。

久石譲作品を三ツ橋敬子のピアノとともに

映画音楽や現代音楽の世界で精力的に活動続ける久石譲(1950-)は、現在の日本を代表する作曲家のひとり。近年は指揮者としても国際的に活躍をくりひろげています。本日は久石譲作曲の映画音楽が2曲、三ツ橋敬子のピアノと指揮により演奏されます。



映画『菊次郎の夏』は1999年に公開された北野武監督の作品。遊び人の中年男性と、生き別れた母を探す少年によるある夏の日の旅が描かれます。「Summer」はそのメインテーマ。テレビCMでも使われ、広く親しまれています。

映画『ハウルの動く城』は2004年に公開された宮崎駿監督によるスタジオジブリ制作の長編アニメーション。呪いで90歳の老婆に変えられてしまった少女と魔法使いの青年の物語が描かれます。「人生のメリーゴーランド」はそのテーマ曲として作曲されました。

パリの聴衆を夢中にした名曲

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756-1791) は生涯の多くを旅先で過ごしています。1778年、22歳のモーツァルトがパリを旅した際に書いたのが、**交響曲第31番『パリ』**。モーツァルトは当時パリで人気を博していた公開演奏会シリーズのために新作を依頼され、この曲を書きあげました。



しかし、リハーサルは本番前日の一回のみ。リハーサルの出来に不満だったモーツァルトは「こんなひどい演奏は今までに聴いたことがない」と嘆いていました。ところが、本番は予想外の大成功になりました。

「第1楽章アレグロのまんなかに、きつとウけるにちがいないとわかっていたパッセージがありました。そこで聴衆はみんな夢中になって、たいへんな拍手喝采でした。僕はその効果を心得ていたので、最後にもう一度、それを出しておきました」(父レオポルトへの手紙より)

その拍手喝采のパッセージがどこなのか、判然としないのですが、パリの聴衆はモーツァルトの狙いを正しく受け止めてくれたようです。

力強く活気にあふれた**第1楽章**、優雅な**第2楽章**、はしゃぎ回るような**第3楽章**から構成されます。

いいお・よういち(音楽ジャーナリスト)／著書に『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック』(廣済堂新書)、『マンガで教養 はじめてのクラシック』監修(朝日新聞出版)、『クラシックBOOK』(三笠書房)他。雑誌やウェブ、コンサート・プログラム等に幅広く執筆する。テレビ朝日「題名のない音楽会」他、放送でも活動。

次の午後のコンサート

お客様の質問募集中!



第35回 平日の午後のコンサート
9月4日(水) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール
(予定枚数終了)



第23回 渋谷の午後のコンサート
9月8日(日) 14:00開演
Bunkamura オーチャードホール

〈心躍らせたあの名曲との再会〉

指揮とお話: 尾高忠明 (桂冠指揮者)

ヴァイオリン: 竹内鴻史郎*

スッペ／歌劇『軽騎兵』序曲
ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
マスネ／タイスの瞑想曲*
サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン*
エルガー／弦楽セレナード
エルガー／行進曲『威風堂々』第4番、第1番



©上野隆文

尾高忠明／現在NHK響正指揮者、大阪フィル音楽監督、BBCウェールズ・ナショナル管桂冠指揮者、札幌響名誉音楽監督、東京フィル桂冠指揮者、読売日響名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者を務める。1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを、1999年には英国エルガー協会より日本人初のエルガー・メダルを授与された。2021年から東京国際コンクール〈指揮〉審査委員長に就任。

竹内鴻史郎／2005年生まれ。2023年、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第3位、第57回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第5位並びにアミチディバガニーニ協会賞、エンリコ・コスタ博士記念賞。同年8月にサントリーホールにて「今井信子傘寿記念演奏会」に出演。原田幸一郎、神尾真由子の両氏に師事。現在マンハッタン音楽学校クラシック・ヴァイオリン演奏科にフルスカラシップ生として在籍、併せて東京音楽大学アーティストディプロマコースに在籍。2024年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。



第102回 休日の午後のコンサート
8月12日(月・祝) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

〈山の思い出〉(予定枚数終了)

指揮とお話: 横山 奏

ヴァイオリン: 辻 彩奈*

ゲスト: 石丸謙二郎

グリーグ／劇付随音楽『ペール・ギュント』より

「朝～山の魔王の宮殿にて」

ヴィヴァルディ／『四季』より「夏」*

モンティ／チャールダーシュ*

R. ロジャース／サウンド・オブ・ミュージック・セレクション

ムソルグスキー／交響詩『はげ山の一夜』

J. シュトラウスⅡ／ワルツ『ウィーンの森の物語』

お申込み・お問合せは
東京フィル
チケットサービスまで

03-5353-9522 (平日10時～18時／土日祝休
発売日の土日祝は10時～16時営業)
<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)



午後のコンサート。 2024シーズン 今後の公演

大人気シリーズ「午後のコンサート。」2024シーズンのコンサートが好評開催中です。オーケストラの名曲と音楽家のお話とおきのお話で楽しむ午後のひととき。10・11月公演の1回券は8月より発売いたします。注目のアーティストとの音楽の時間をお楽しみください。



渋谷の午後のコンサート 会場:Bunkamuraオーチャードホール 開演14:00

9月8日(日)

第23回
心躍らせたあの曲との再会

指揮とお話:
尾高忠明
桂冠指揮者

ヴァイオリン:
竹内鴻史郎

好評
発売中



©上野隆文

11月4日(月・祝)

第24回
なんでもOKストラ!!

指揮とお話:
円光寺雅彦
ピアノ:
清塚信也

1回券
8月発売



©上野隆文 ©Yuji Takeuchi

平日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児
あり

9月4日(水)

第35回
心躍らせたあの曲との再会

指揮とお話:
尾高忠明
桂冠指揮者

ヴァイオリン:
竹内鴻史郎

予定枚数
終了



©上野隆文

11月8日(金)

第36回
なんでもOKストラ!!

指揮とお話:
円光寺雅彦
ピアノ:
清塚信也

1回券
8月発売



©上野隆文 ©Yuji Takeuchi

2024シーズン「渋谷」「平日」シリーズは同演目になります。

休日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

8月12日(月・祝)

第102回

山の思い出

指揮とお話:

横山 奏

ヴァイオリン:

辻 彩奈

ゲスト:

石丸謙二郎

予定枚数
終了



©平館平 ©Makoto Kamiya

10月14日(月・祝)

第103回

クラシックの車窓からII

指揮とお話:

角田鋼亮

チェロ:

鳥羽咲音

1回券
8月発売



©Hikaru Hoshi ©Julia Wesely

午後のコンサート 2024シーズンの1回券 10・11月公演 新規発売スケジュール

最優先※お電話のみ
(賛助会員様、定期会員様)

8/20(火)10:00~

優先※お電話のみ
(東京フィルフレンズ会員様)

8/24(土)10:00~

WEB優先発売
(どなたでもお求めいただけます)

8/24(土)10:00~9/2(月)23:59

一般発売

9/3(火)10:00~



イラスト:ハラダチエ

◆渋谷／平日／休日 各シリーズ共通 1回券

1回券料金	S席	A席	B席	C席
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
東京フィルフレンズ会員 WEB優先発売期間	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※公演・席種により4回セット券で完売となっている場合がございます。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。

※公演中止の場合を除き、お求めいただいたチケットの払戻・変更等はいたしかねます。

※未就学児のご入場はお断りしております。東京オペラシティでの公演では託児サービス(要予約・有料)をご利用いただけます。お申し込みの際は【イベント託児・マザーズ®】0120-788-222 (土日祝日を除く10:00-12:00、13:00-17:00)までご連絡下さい。

お問合せ・お申込み 東京フィルチケットサービス

03-5353-9522 (平日10時~18時/土日祝休 発売日の土日祝のみ10時~16時で営業)

東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>



News & Information

9月定期演奏会 チョン・ミョンフン指揮 ヴェルディ：歌劇『マクベス』 日本ヴェルディ協会×東京フィル in ぶらあぽONLINE トークイベント開催決定！

2024シーズン必見必聴の演目と各界から期待高まるチョン・ミョンフン指揮9月定期ヴェルディ『マクベス』（オペラ演奏会形式）を、深く・楽しく掘り下げます！

クラシック音楽情報誌「ぶらあぽ」の“ぶらあぽカフェ”からインスタグラムによるオンライン配信。後日、東京フィル公式YouTubeでアーカイブ配信を行います。

オンライン配信参加方法

東京フィルInstagramアカウント@tokyophilharmonicorchestraからインスタライブ配信を行います。
ぜひ東京フィルのInstagramをフォローしてください！



◆「ヴェルディ『マクベス』を知る」第1回〈シェイクスピア×ヴェルディ 二人の天才〉

配信日時：7月11日（木）19:00～（約1時間）

出演（敬称略）：

お話：小畑恒夫（音楽評論家・昭和音楽大学客員教授）

VTR特別対談 松岡和子（翻訳家・演劇評論家）× 小畑恒夫 ほか
ナビゲーター：河野典子（音楽評論家・日本ヴェルディ協会事務局長）

◆「ヴェルディ『マクベス』を知る」第2回〈オペラ『マクベス』の魅力に迫る〉

配信日時：8月6日（火）19:00～（約1時間）

出演（敬称略）：

お話：伊藤貴之（バリトン歌手・医者役）

東京フィルメンバー（調整中）

ナビゲーター：河野典子（音楽評論家・日本ヴェルディ協会事務局長）



2023年7月定期演奏会 チョン・ミョンフン指揮ヴェルディ『オテロ』オンライン・トークイベントの様子

フェスタ サマーミュゼ KAWASAKI 2024

日時 8月10日(土)15:00開演(14:00開場)
14:20~14:40 指揮者によるプレトークあり
会場 ミューザ川崎シンフォニーホール
出演 指揮: 角田鋼亮 チェロ: 北村 陽*
曲目 ドヴォルザーク／チェロ協奏曲*
ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』
料金 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000
※残席状況はお問合せください。
チケット問合せ ミューザ川崎シンフォニーホール
044-520-0200(10:00~18:00)
<http://muza.pia.jp/>



角田鋼亮
©Makoto Kamiya



北村 陽

軽井沢大賀ホールクラシックス2024 河村尚子デビュー20周年リサイタル

日時 9月29日(日)15:00開演(14:15開場)
会場 軽井沢大賀ホール
出演 河村尚子(ピアノ)
※東京フィルの出演はありません。
曲目 J.S. バッハ(ブゾーニ編)／シャコンヌ BWV1004
ショパン／ノクターン第20番『レント・コン・グラン・エス
プレッション・ネ』嬰ハ短調(遺作)
ショパン／ノクターン 変ニ長調 Op. 27-2
プロコフィエフ／ピアノ・ソナタ第7番『戦争ソナタ』
変ロ長調 Op. 83
ショパン／即興曲第3番 変ト長調 Op. 51
ショパン／ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 Op. 58

料金(税込・全席指定) SS席¥7,000 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥3,500
W席¥3,000 C席¥2,500

問合せ 軽井沢大賀ホールチケットサービス 0267-31-5555(10:00~18:00/休館日を
除く)、東京フィルチケットサービス 03-5353-9522(平日10:00~18:00)、e+ (イーブ
ラス) <http://eplus.jp/>、チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 【Pコード: 272-602】



河村尚子
© Marco Borggreve



7月よりヴィオラ首席奏者として小峰航一(こみね こういち)が入団しました。

「皆さま、はじめまして！ ヴィオラの小峰航一です。

この度、歴史ある東京フィルハーモニー交響楽団に入団させていただく事になり、心から嬉しく誇りに思っております。これから演奏していく数多くの演奏会、シンフォニーであったりオペラやバレエであったり、はたまた色々な形での演奏会にて、みなさまにお会いできるのを楽しみにしております。

様々な演奏活動を展開しているオーケストラですが、特にオペラの分野で大きな特徴のあるこの東京フィルで、自分の音楽人生の最良の時間を過ごしたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします!」。



7月よりフルート・セクションに菅野 力(すがの ちから)が入団しました。

「皆さま、初めまして。フルートの菅野力です。

私が生まれて初めて聴いたオーケストラは、地元静岡で小学生の頃に聴いた東京フィルの『ボレロ』でした。今でも身を乗り出して聴いていたことをよく覚えています。日本で一番伝統と歴史のあるこの東京フィルの一員になることができ、改めて身の引き締まる思いです。また、これから管弦楽だけでなく、バレエやオペラ、ポップスやレコーディングなど、今まで経験した事のない様々なジャンルの音楽をお届けできることを非常に楽しみにしております。

これからどうぞよろしくお願いいたします」。



©Keitaro Saito

2024シーズン 今後の定期演奏会

2024シーズンの東京フィル定期演奏会7・9・10・11月公演の1回券が好評発売中です。下半期のスタートを飾る7月定期は、桂冠指揮者ダン・エッティンガーを迎えて生誕200年を迎えるアントン・ブルックナーの代表作『ロマンティック』とモーツァルトの珠玉のピアノ協奏曲を、活躍著しいピアニスト阪田知樹を迎えてお届けします。9月は注目のオペラ演奏会形式、名誉音楽監督チョン・ミョンフンとのヴェルディ『マクベス』、10月は出口大地とヴァイオリニスト服部百音の気鋭の共演、11月は首席指揮者アンドレア・バッティストーニの待ち望まれたマーラー交響曲第7番『夜の歌』。引き続き東京フィルの珠玉の公演をお楽しみください。

7
月

指揮: ダン・エッティンガー (桂冠指揮者)
ピアノ: 阪田知樹*

第163回 7月24日(水) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール
第1002回 7月28日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール
第1003回 7月29日(月) 19:00
サントリーホール

モーツァルト／ピアノ協奏曲 第20番*
ブルックナー／
交響曲第4番『ロマンティック』
(ノヴァーク版)
〈ブルックナー生誕200年〉



1回券発売中

9
月

指揮: チョン・ミョンフン (名誉音楽監督)
マクベス: セバスティアン・カターナ
マクベス夫人: ヴィットリア・イエオ
バンクォー: アレックス・エスポージト
マクダフ: ステファノ・セッコ
マルコム: 小原啓楼
侍女: 但馬由香
医者: 伊藤貴之
マクベスの従者、刺客、伝令: 市川有一郎
合唱: 新国立劇場合唱団(合唱指揮: 富平恭平)

第1004回 9月15日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール
第1005回 9月17日(火) 19:00
サントリーホール
第164回 9月19日(木) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

ヴェルディ／歌劇『マクベス』

⚡ オペラ演奏会形式 ⚡

公演時間: 約2時間45分(休憩含む)



1回券発売中

10
月

指揮: 出口大地

ヴァイオリン: 服部百音*

第1006回 10月17日(木) 19:00

サントリーホール

第165回 10月18日(金) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

第1007回 10月20日(日) 15:00

Bunkamuraオーチャードホール

ハチャトゥリアン／

『ヴァレンシアの寡婦』組曲より

ファジル・サイ／

ヴァイオリン協奏曲『ハーレムの千一夜』*

コダーイ／ガランタ舞曲

コダーイ／

ハンガリー民謡『孔雀は飛んだ』による変奏曲



1回券発売中

11
月

指揮: アンドレア・バッティストーニ

(首席指揮者)

第166回 11月13日(水) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

第1008回 11月17日(日) 15:00

Bunkamuraオーチャードホール

第1009回 11月19日(火) 19:00

サントリーホール

マーラー／交響曲第7番『夜の歌』

公演時間: 約80分(休憩なし)



1回券発売中



11月定期演奏会の聴きどころ

<アンドレア・バッティストーニ、マーラー「交響曲第7番『夜の歌』」を語る>

東京フィルWEBで好評発信中!

1回券料金(全席指定・税込)

SS席¥15,000 S席¥10,000(¥9,000) A席¥8,500(¥7,650)

B席¥7,000(¥6,300) C席¥5,500(¥4,950) ()=東京フィルフレンズ料金

お問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522 (平日10時～18時・土日祝日休／
発売日の土日祝は10時～16時)URL www.tpo.or.jp/ (24時間受付・座席選択可)

詳細はこちら



Photo Reports

～チョン・ミョンフン&東京フィルハーモニー交響楽団 韓国ツアー2024

5月7日～11日にかけ東京フィルは名誉音楽監督チョン・ミョンフンの指揮のもと韓国の首都ソウルを含む3都市4公演でのコンサートツアーを行いました。各公演でピアニストチョ・ソンジンをはじめとする韓国の世界的音楽家と共演することで、日韓の芸術家の音楽による融合を現地のお客様にお届けいたしました。韓国が生んだマエストロと若きアーティストたち、そして地元合唱団との共演は各会場で満席のお客様から大喝采をもって迎えられました。

日程・会場

5月7日(火) ソウル・アーツ・センター 芸術の殿堂 【プログラムA】

5月9日(木) 世宗文化会館 大劇場(ソウル) 【プログラムB】

5月10日(金) 益山(イクサン)芸術文化会館 【プログラムA】

5月11日(土) 高陽(ゴヤン)アラムヌリ芸術センター 【プログラムA】

出演

指揮／ピアノ：チョン・ミョンフン (東京フィル名誉音楽監督)

ピアノ：チョ・ソンジン (プログラムA*)

ヴァイオリン：イ・ジヘ、チェロ：ムン・テグク (以上、プログラムB*)

ソプラノ：ファン・スミ、メゾ・ソプラノ：キム・ジョンミ、テノール：パク・スンジュ、バリトン：サミュエル・ユン、安養市立合唱団、高陽市立合唱団 (以上、プログラムB**)

《プログラムA》

シューマン／ピアノ協奏曲*、ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

〈オーケストラ・アンコール〉ロッシーニ／歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」

《プログラムB》

ベートーヴェン／三重協奏曲*、ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付き』**

〈オーケストラ・アンコール〉ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付き』第4楽章より

主催・運営：クレディア・ミュージック&アーティストズ



5月7日ソウル・アーツ・センター公演(ピアノ：チョ・ソンジン)

写真提供＝クレディア



5月9日世宗文化会館(大劇場)公演。マエストロ チョン・ミョンフンの指揮とピアノによるベートーヴェン「三重協奏曲」と「交響曲第9番『合唱付き』」を取り上げたこの公演では、約3000人のお客様から長く盛大なスタンディング・オベーションをいただきました
写真提供=クレディア

Photo Reports 2024年4月・5月の演奏会より

2024年春は、1999年に開始した人気シリーズ「午後のコンサート」25年目の幕開け。4月、記念すべき「第100回」を迎えた「休日の午後のコンサート」では豪華ゲストを迎えての華やかなコンサートを、5月の「平日／休日の午後のコンサート」では気鋭のジャズピアニストと、東京フィルメンバーの華麗なソロとともに20世紀アメリカのポップ・クラシックセレクションをお届けし、各公演でたくさんのお客様にお楽しみいただきました。

第100回 休日の午後のコンサート〈響演! 100回記念スペシャル〉(4/14) 撮影=友澤綾乃

指揮とお話：円光寺雅彦
ゲスト：石丸幹二
ソプラノ：福留なぎさ*
メゾ・ソプラノ：花房英里子*、
テノール：寺田宗永*
バリトン：井出壮志朗*
合唱：新国立劇場合唱団
(合唱指揮：平野桂子)*
コンサートマスター：近藤 薫

ヘンデル／『王宮の花火の音楽』より序曲
ウォルトン／戴冠行進曲『王冠』
團 伊玖磨／祝典行進曲〈團 伊玖磨生誕100年〉
リスト／交響詩『レ・プレリュード』
ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付き』より第4楽章*
100回記念特別企画
"ラデツキー行進曲"を指揮できる!(ご来場のお客様)



マエストロ円光寺雅彦と特別ゲスト石丸幹二さんの楽しいお話も／「100回記念特別企画」として客席から抽選で1名のお客様が「ラデツキー行進曲」の指揮に挑戦! 客席、オーケストラにも笑顔があふれました



若手ソリストを迎え新国立劇場合唱団とともに歌い上げた『第九』が記念すべき100回の公演を彩りました

第33回 平日の午後のコンサート(5/15)／第21回 渋谷の午後のコンサート(5/19)

〈クラシック・ジュークボックス〉

撮影＝上野隆文

指揮とお話：栗田博文 ピアノ：壺阪健登* コンサートマスター：依田真宣

アンダーソン／クラシカル・ジュークボックス

J. ウィリアムズ／映画『11人のカウボーイ』序曲

ディロレンツォ／トロンボーン協奏曲『リトル・カウボーイ』（独奏：辻 姫子（東京フィルトロンボーン首席奏者））

アンダーソン／フィドル・ファドル、クラリネット・キャンディ、トランペット吹きの子守唄（独奏：野田 亮（東京フィルトランペット首席奏者））、サンドペーパー・バレエ

ガーシュウィン／ラブソニー・イン・ブルー*

【アンコール】 壺阪健登（ピアノ）即興演奏、J. ウィリアムズ／映画『インディ・ジョーンズ』より「レイダース・マーチ」



指揮とお話はマエストロ栗田博文、ゲストは今回がオーケストラとの初共演というジャズピアニスト／作曲家の壺阪健登さん。爽やかなトークとスタイリッシュかつ求心力の高い演奏で会場を魅了しました



アメリカの作曲家ディロレンツォのトロンボーン協奏曲『リトル・カウボーイ』は東京フィルトロンボーン首席・辻姫子が、ルロイ・アンダーソン『トランペット吹きの子守歌』では同トランペット首席・野田亮がソロを奏でました

東京フィルだより



「午後のコンサート」引き続きお楽しみください！

出会は音楽に運ばれて

画家
ハラダ チエ



東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第24回は、東京フィルの「午後のコンサート」「ハートフルコンサート」「こども音・楽・館」等のメイン絵や定期演奏会のパンフレット表紙絵を長きにわたり手掛けてくださっている画家のハラダチエさん。日本画を学んでいたというハラダさんがクラシック音楽に出会いイラストを手掛けるようになった、そのターニングポイントを綴っていただきました。

樹の上やベートーヴェンと一緒に子ども達がオーケストラを聴いている絵は、私が東京フィルの公演チラシのために描いた最初の絵です。2002年、チョン・ミョンフン指揮第1回「こども音・楽・館」のために、子ども達がオーケストラを身近に感じられるような絵を描いてほしい、とのご依頼をいただきました。その後、お客様がティータイムを楽しむ様子の「午後のコンサート」、黒柳徹子さんを中心に世界中の人々が手を繋ぎ、見ているあなたも間に入って輪を作りましょう、との思いを込めた「ハートフルコンサート」、年間でテーマを決めて描く渾身の表紙絵「定期演奏会プログラム」等々にイラストや日本画を20年以上描かせていただいています。様々なクラシック音楽や作曲家を勉強させていただき、イマジネーションを鍛えてくださった東京フィルとは、こうして特別な絆を紡ぐことが出来たと思います。



こども音楽館、午後のコンサート、ハートフルコンサート それぞれハラダさんが手がけた最初のイラスト

時を遡ること数十年。美大を卒業し、父が画家だったこともあり実家のアトリエで制作し始めた頃、何のご縁か、見ず知らずの音楽家と知り合って1か月で入籍してしまいました。しんとしていた私の画業生活が急激に音楽生活に変化していきました。実家から抜け出したいタイミングと、元々音楽好きだった父が「メシアンの曲を演れるのは凄いね」と反応してくれたことが、未知の世界に踏み出すアクセルになったのでしょうか。そんなわけで、それまで私が描いていた抽象画や花鳥風月のモチーフに加わったのは、楽器や演奏者、オーケストラピットの白く輝く譜面台などでした。オーケストラは視覚的にも魅力的でコンサートに行く度に休憩時間は夢中でスケッチしたものです。

6月定期演奏会「トゥランガリーラ交響曲」のオンド・マルトノ奏者の原田節との結婚で、この交響曲を聴く機会にも数知れず恵まれました。チョン・ミョンフン氏の指揮で東京フィルとの共演は2度目。聴衆の熱狂ぶりも記憶に残る素晴らしい演奏会が蘇ります。絵や音楽を何度も見たり聴いたりするとディテールが見えてきて毎回新しい発見がありますね。この新鮮な驚きをこれからも大切にしていきたいと思います。

ハラダ チエ／武蔵野美術大学日本画学科卒業。片岡球子に師事。東京フィルの公演チラシやオルガンコンサート、日本郵便、書籍、新聞、オラクルカードなどにイラストを提供。浅草オペラ100周年用の原画は記念切手になっている。定期的に個展を開催。オンド・マルトノ奏者の原田節氏は夫君。ハラダさんが東京フィルのために描いたこれまでの作品はこちらからご覧いただけます ➡ <https://chiesroom.com>



<https://chiesroom.com>



Instagram
@chiesroom

小暑を過ぎ、夏本番を迎えましたが、
皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。
今月は、「夏のパリへ」と題し、マエストロの名曲にまつわるお話と共に、
この季節にちなんだ音楽をお届けいたします。ぜひお楽しみください。
引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。
ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、
改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

ソニーグループ株式会社	代表執行役 社長 COO 兼 CFO	十時 裕樹
楽天モバイル株式会社	代表取締役会長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	中島 英樹
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	笠間 貴之

法人会員

賛助会員（五十音順・敬称略）

(株)III
代表取締役社長 井手 博

(株)アイエムエス
取締役会長 前野 武史

(医)相澤内科医院
理事長 相澤 研一

アイ・システム(株)
代表取締役会長 松崎 務

(株)アシックス
シニアアドバイザー 尾山 基

(株)インターテキスト
代表取締役 海野 裕

ANAホールディングス(株)
代表取締役社長 芝田 浩二

(株)NHKエンタープライズ
代表取締役社長 有吉 伸人

大塚化学(株)
特別相談役 大塚 雄二郎

(株)オーディオテクニカ
代表取締役社長 松下 和雄

(公財)オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦

カシオ計算機(株)
代表取締役 社長 CEO 増田 裕一

キヤノン(株)
代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫

(株)グリーンハウス
代表取締役社長 田沼 千秋

サントリーホールディングス(株)
代表取締役社長 新浪 剛史

信金中央金庫
理事長 柴田 弘之

(株)J.Y.PLANNING
代表取締役 遅澤 准

(株)滋慶
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)
代表執行役 社長 COO 兼 CFO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)
代表取締役社長 高橋 薫

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ
総長 都築 仁子

東急(株)
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)
代表取締役社長 添田 秀樹

DOWAホールディングス(株)
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ
代表取締役社長 柴尾 雅春

日本ライフライン(株)
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)
相談役 宮崎 毅

(株)三菱UFJ銀行
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器
代表取締役社長 山野 政彦

ユニアデックス株式会社
代表取締役社長 田中 建

ユニオンツール(株)
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育
代表取締役社長 天坊 真彦

後援会員

(株)アグレックス
代表取締役社長 山本 修司

(医)エレソル たにぐちファミリークリニック
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院
理事長 加藤 徹

(医)康明会
理事長 遠藤 正樹

(医)だて内科クリニック
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会
代表理事 金子 真吾

(株)日税ビジネスサービス
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

(株)ネスト
代表取締役 太田 潤

富士通(株)
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)
執行役社長 漆間 啓



ご支援の御礼とお願い



昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつその発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただけますと幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	ゆうちょ銀行(郵便振替)	三井住友銀行・東京公務部(096)
口座番号	00120-2-30370	普通預金 3003239
口座名義	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。
<https://www.tpo.or.jp/support>

ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
 〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
 Fax: 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
 Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時～18時)

東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2024年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立113年を迎えます。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

オフィシャル・サプライヤー ※	
法人会員	年会費1口
賛助会員	50万円
後援会員	30万円
パートナー会員	
ワンハンドレッドクラブ	100万円
フィルハーモニー	50万円
シンフォニー	30万円
コンチェルト	10万円
ラプソディ	5万円
インテルメッツォ	3万円
プレリюд	1万円

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。
東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。
その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。
ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当：星野^{かのまた} 鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演事業)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022年度より東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け、2023年度も6月から1月にかけて、8校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催いたしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に来場のJICA東京研修生の皆様とジョン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文



特別公演、公演協賛、広告のご案内

東京フィルハーモニー交響楽団は、様々な音楽活動を通して、企業様の大切な節目である周年記念事業や式典、福利厚生イベント等でご活用いただけるオンリーワンの特別企画を展開しております。



日中国交正常化45周年記念上海公演後のレセプションにて

- 周年事業や記念イベントとして大切なお客様を招待したコンサートを開きたい
- 商品や新事業のプロモーションとして何か施策を考えたい
- 式典や学会などでの演奏を企画したい
- 東京フィルの公演プログラムに広告を掲載したい
- 新製品、サンプルを会場で販売・配布したい

どうぞお気軽にご用命ください。

【広告・協賛のお問合せ】 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部

Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

～コンサートをお楽しみいただくために～

♪ チケットの座席番号をチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

♪ 開演時間もチェック！

・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。
楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。
・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器をチェック！

・許可のない録音・録画は固くお断りいたします。
・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。
・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。
・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認を！

・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和士
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宣
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

栃本 三津子
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroyuki Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水鳥 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

今村 亜里子
Ariko Imamura

入江 真歩
Maho Irie

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

黒田 玲
Rei Kuroda

佐藤 実江子
Mieko Sato

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

本堂 祐香
Yuuka Hondo

松岡 野乃花
Nonoka Matsuoka

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴィオラ
Violas

小峰 航一◎
Koichi Kamine

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michio Suto

加藤 大輔○
Daisuke Kato

今川 結☆
Yui Imagawa

杉浦 文☆
Aya Sugiura

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ
Cellos金木 博幸◎
Hiroyuki Kanaki服部 誠◎
Makoto Hattori渡邊 辰紀◎
Tatsuki Watanabe黒川 実咲☆
Misaki Kurokawa高麗 正史☆
Masashi Korai石川 剛
Go Ishikawa大内 麻史
Mao Ouchi太田 徹
Tetsu Ota菊池 武英
Takehide Kikuchi佐々木 良伸
Yoshinobu Sasaki長谷川 陽子
Yoko Hasegawa渡邊 文月
Fuzuki Watanabeコントラバス
Contrabasses片岡 夢児◎
Yumeji Kataoka黒木 岩寿◎
Iwahisa Kuroki遠藤 柊一郎
Shuichiro Endo小笠原 茅乃
Kayano Ogasawara岡本 義輝
Yoshiteru Okamoto小栗 亮太
Ryota Oguri熊谷 麻弥
Maya Kumagai菅原 政彦
Masahiko Sugawara田邊 朋美
Tomomi Tanabe中村 元優
Motomasa Nakamuraフルート
Flutes神田 勇哉◎
Yuya Kanda斉藤 和志◎
Kazushi Saitoさかはし 矢波
Yanami Sakahashi菅野 力
Chikara Suganoオーボエ
Oboes荒川 文吉◎
Bunkichi Arakawa佐竹 正史◎
Masashi Satake岡村 彩香
Ayaka Okamura杉本 真木
Maki Sugimoto若林 沙弥香
Sayaka Wakabayashiクラリネット
Clarinetsアレッサンドロ・
ベヴェーリ◎
Alessandro Beverari万行 千秋◎
Chiaki Mangyo黒尾 文恵
Fumie Kuroo鳥潟 さくら
Sakura Torigata林 直樹
Naoki Hayashiファゴット
Bassoons河野 星◎
Akari Konoチェ・ヨンジン◎
Young-Jin Choe廣幡 敦子◎
Atsuko Hirohata井村 裕美
Hiromi Imura桔川 由美
Yumi Kikkawa森 純一
Junichi Moriホルン
Horns齋藤 雄介◎
Yusuke Saito高橋 臣宜◎
Takanori Takahashi磯部 保彦
Yasuhiko Isobe大東 周
Shu Ohigashi木村 俊介
Shunsuke Kimura佐藤 俊輝
Toshiki Sato田場 英子
Eiko Taba塚田 聡
Satoshi Tsukada豊田 万紀
Maki Toyoda西川 優弥
Yuya Nishikawa山内 研自
Kenji Yamanouchiトランペット
Trumpets川田 修一◎
Shuichi Kawata野田 亮◎
Ryo Noda古田 俊博◎
Toshihiro Furuta杉山 眞彦
Masahiko Sugiyamaトロンボーン
Trombones辻 姫子◎
Himeko Tsuji中西 和泉◎
Izumi Nakanishi石川 浩
Hiroshi Ishikawa五箇 正明
Masaaki Goka藤田 恵輔
Keisuke Fujita山内 正博
Masahiro Yamauchiテューバ
Tubas大塚 哲也
Tetsuya Otsuka荻野 晋
Shin Oginoティンパニ&
パーカッション
Timpani & Percussion岡部 亮登◎
Ryoto Okabe塩田 拓郎◎
Takuro Shiota秋田 孝訓
Takanori Akita木村 達志
Tatsushi Kimura鷹羽 香緒里
Kaori Takaba中村 勇輝
Yuki Nakamura縄田 喜久子
Kikuko Nawata船迫 優子
Yuko Funasako古谷 はるみ
Harumi Furuyaハープ
Harps梶 彩乃
Ayano Kaji田島 緑
Midori Tajimaライブラリアン
Librarian武田 基樹
Motoki Takedaステージマネージャー
Stage Managers稲岡 宏司
Hiroshi Inaoka大田 淳志
Atsushi Ota古谷 寛
Hiroshi Furuya◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フォアシュペーラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』『いないいないばあっ!』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2024, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 113th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting Tokyo Phil since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

東京フィルWEB



役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 啓介
専務理事	篠澤 恭助		瀬谷 博道
石丸 恭一	田沼 千秋		日枝 久
	寺田 琢		
常務理事	遠山 敦子		
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
	吉田 結衣			安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	岡部 純	近藤 勉	高岩 紀子	新田 清枝	松澤 久美子
池田 敏美	小樽 敦子	今野 芳雄	高野 和彦	新田 伸雄	湊 貞男
糸井 正博	小山 智子	齊藤 匠	高村 千代子	二宮 純	宮原 真弓
今井 彰	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	竹林 良	野仲 啓之助	山屋 房子
井料 和彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 陽子	畑中 和子	吉田 啓義
岩崎 龍彦	加藤 博文	嵯峨 美穂子	田中 千枝	玻名城 昌子	米倉 浩喜
植木 佳奈	金崎 真由美	桜木 弘子	田村 武雄	福村 忠雄	脇屋 俊介
上野 眞行	川人 洋二	笹 翠	津田 好美	藤原 勲	
生方 正好	木村 友博	佐々木 等	戸坂 恭毅	古野 淳	
大兼久 輝宴	黒川 正三	佐野 恭一	長池 陽次郎	細川 克己	
大澤 昌生	黒沢 誠登	清水 真佐子	長岡 愼	細洞 寛	
大和田 皓	河野 啓子	瀬尾 勝保	長倉 穰司	本田 詩子	

〈発行日〉2024(令和6)年7月4日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

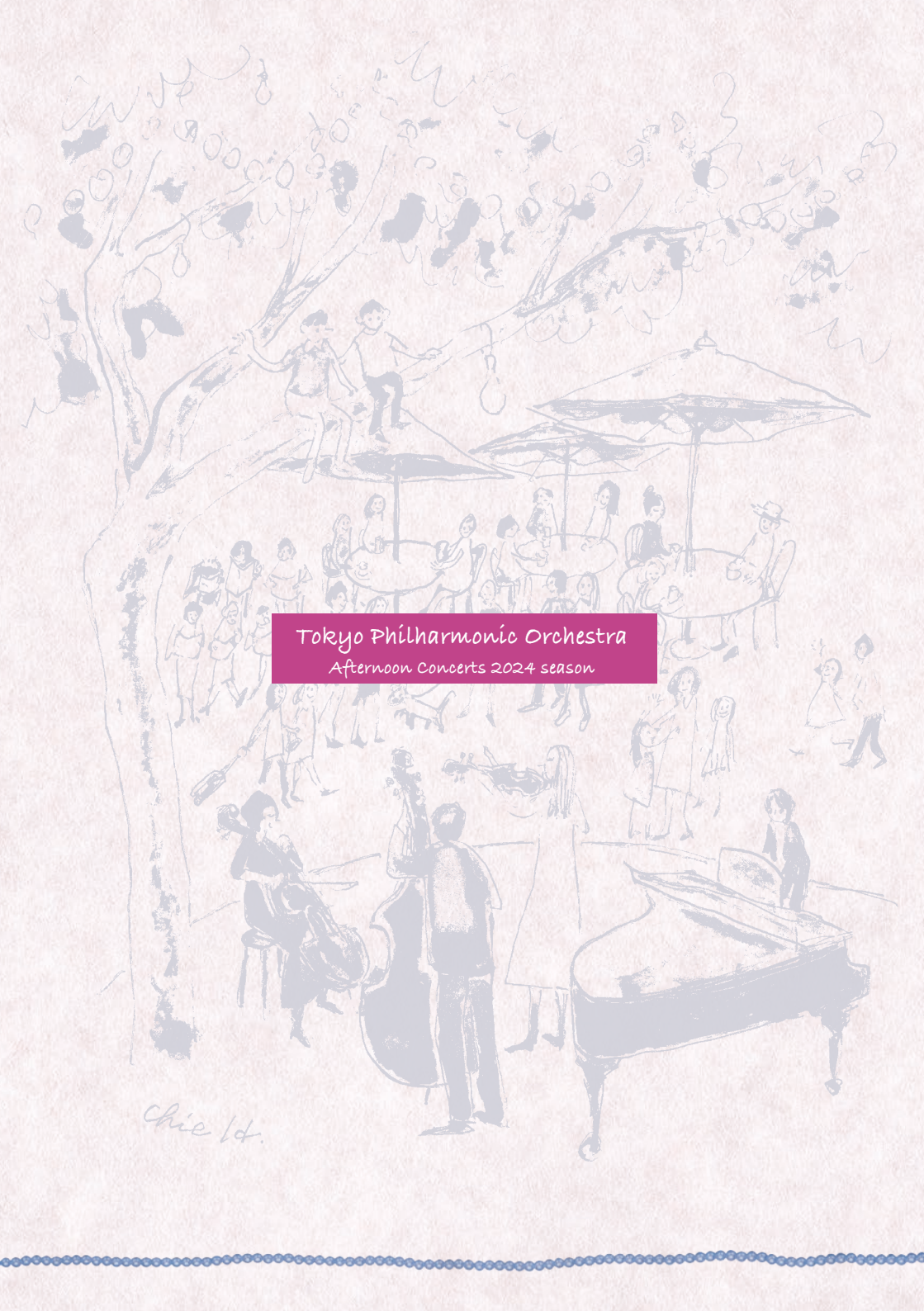
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン・本文イラスト〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



Tokyo Philharmonic Orchestra
Afternoon Concerts 2024 season

chie 14.